# きょうも元気に！

《活動報告News》

日本共産党　京都市会議員

# 河合ようこです。

NO. 262
2017年8月13日
日本共産党西地区委員会
311−4704
西京生活相談所
392−3546
ホームページ
http://kawai-yoko.jp/

富樫実さん作

## 美術館前モニュメント切断工事

怒

## 京都市が強行！

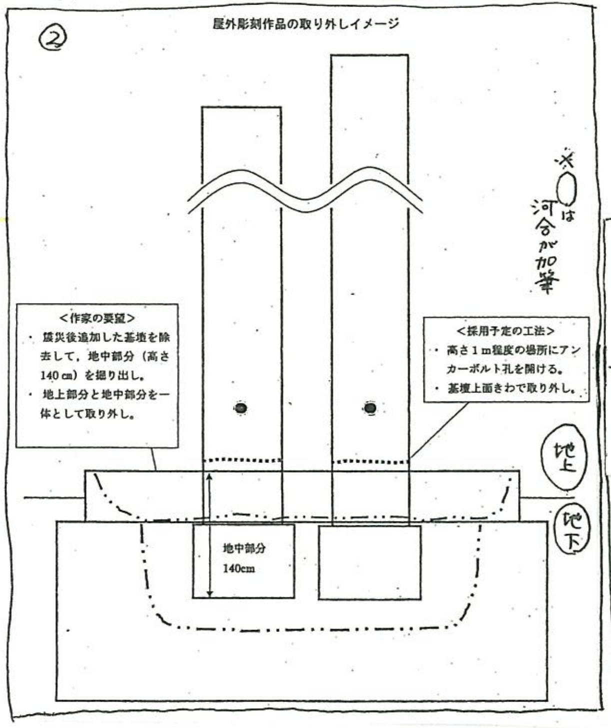
京都市は8日、市美術館の「空にかける階段88-Ⅱ」（富樫実さん作・大型彫刻）を地上面の根元から切断する工事を強行しました。党市議団は、市民団体の皆さんと工事現場前で抗議行動を行い、私も参加しました。

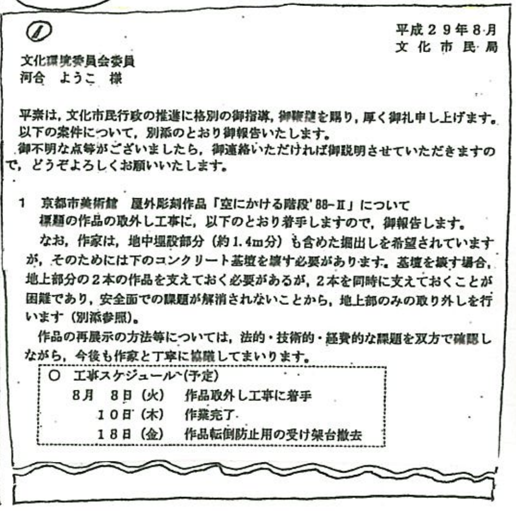
制作者の富樫さんは作品を切断せず掘り出して再展示することを求めておられます。制作者の意向を尊重するとしながら作者の意に反する工事の強行、また、議会に工事の詳細の説明もないままの工事の強行は絶対に認められません。

（下の①②は市の文書。私が手にしたのは8月8日の朝でした）↓

クレーンです
壊すな
倒すな

8月8日 午後1時〜 工事強行に抗議する人たち、マイクを握るのは貴志カスケさん


②
屋外彫刻作品の取り外しイメージ
＜作家の要望＞
・震災後追加した基壇を除去して，地中部分（高さ140㎝）を掘り出し。
・地上部分と地中部分を一体として取り外し。
＜採用予定の工法＞
・高さ1ｍ程度の場所にアンカーボルト孔を開ける。
・基壇上面きわで取り外し。
地中部分
140cm
地上
地下
※〇は河合が加筆



①

平成29年8月
文化市民局

文化環境委員会委員
河合　ようこ　様

平素は，文化市民行政の推進に格別の御指導，御鞭撻を賜り，厚く御礼申し上げます。
以下の案件について，別添のとおり御報告いたします。
御不明な点等がございましたら，御連絡いただければ御説明させていただきますので，どうぞよろしくお願いいたします。

1　京都市美術館　屋外彫刻作品「空にかける階段'88−Ⅱ」について
　標題の作品の取外し工事に，以下のとおり着手しますので，御報告します。
　なお，作家は，地中埋設部分（約1.4ｍ分）も含めた掘出しを希望されていますが，そのためには下のコンクリート基壇を壊す必要があります。基壇を壊す場合，地上部分の２本の作品を支えておく必要があるが，２本を同時に支えておくことが困難であり，安全面での課題が解消されないことから，地上部のみの取り外しを行います（別添参照）。
　作品の再展示の方法等については，法的・技術的・経費的な課題を双方で確認しながら，今後も作家と丁寧に協議してまいります。

○　工事スケジュール（予定）
8月　8日（火）　作品取外し工事に着手
　　10日（木）　作業完了
　　18日（金）　作品転倒防止用の受け架台撤去

大きなクレーンで吊る体制

モニュメントはワイヤーがぐるぐる巻かれて…

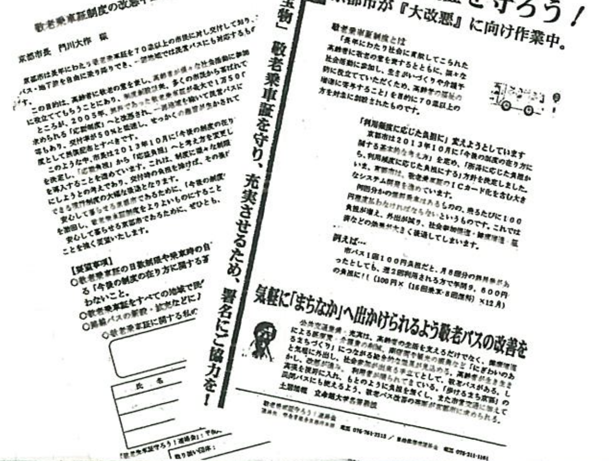
---

## 敬老乗車証 今の制度を守って！

京都市は、敬老乗車証制度の現状・課題等を市民に周知するといって、8月15日付市民しんぶん区民版に折込チラシを入れて配布する方針です。その後、8月下旬から5000人の市民を無作為抽出し、アンケートを実施するとしています。

京都市は、高齢者が増える中で敬老乗車証の費用負担を強調し、市が考えている「応益負担（一定回数は無料、その後は乗る度負担する）やむなし」としようとする方向だと思います。しかし、高齢者の収入は毎年減らされる中、「乗る度負担する」となると市バス・地下鉄を利用して出かけることをひかえなければならない方も多数でてくるのではないでしょうか。「敬老乗車証」という名前はそのままでも、制度の目的は達せられなくなると思います。今の制度を存続させるため、署名（右下）に賛同いただける方を広げましょう。「敬老乗車証守ろう！連絡会」は、これまで9回、京都市に署名を提出し、懇談も行ってきています。8月17日には、10回めの署名提出を行いますので、ぜひ皆さん、ご参加下さい。

◎とき・8月17日（木）
・12時45分 市役所前 集会
・13時15分〜 署名提出（市役所内）



敬老乗車証制度の改悪中止・充実を求める署名

京都市長　門川大作　様

市民の「宝物」敬老乗車証を守り、充実させるため、署名にご協力を！

敬老乗車証を守ろう！

京都市が『大改悪』に向け作業中。

気軽に「まちなか」へ出かけられるよう敬老バスの改善を

---

玉城さんの三線と歌 吉田さんの歌 よかった〜

学区民の夏まつり 7/29 8/5

新林では、フィナーレは花火

西京平和夏まつり 7/30

暑い中お疲れ様でした。紙ヒコーキ作り・ヒコーキとばし いい企画でした

夏まつり
第37回 納涼盆踊大会

樫原では、私の町内の方たちが大奮闘